

<http://takaishi-shakyo.com/>

 たかいし福祉

No.238

令和3年11月5日発行

社協だより

発行

社会福祉法人
高石市社会福祉協議会

編集

たかいし福祉編集委員会
〒592-0011
高石市加茂4丁目1番1号
☎072(261)3656

One・チームたかいし

～誰もひとりぼっちにしないまちづくりをめざして～



見守りローラー作戦実施中!!

現在、訪問サポーター**234名** 協力者募集中!!

福祉委員、民生委員、シニアクラブ、自治会等“地域住民組織団体”と、“福祉専門職”が一体となって、まわりに困りごとを相談できず、地域から孤立している世帯との**つながり活動**(実態把握活動)を、皆さんのお住まいの地域で実施中!

皆さん、まわりに困っている世帯、気になる方がいましたら、私たちにご相談ください。

皆さんのプライバシーも守ります!

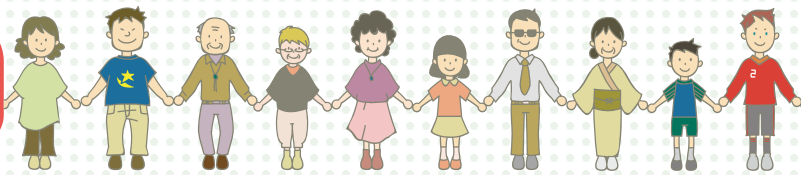


お問い合わせは

社会福祉法人 高石市社会福祉協議会 **暮らしのサポート相談窓口**
高石市役所 別館1階(加茂4丁目1-1)
☎072-261-3656(代表) <http://takaishi-shakyo.com/>



絶やさない



福祉教育の実施

9月に高石小学校にて実施しました。

視覚障がい者や身体的障がいがある人にとってのお手伝い出来るのか？

点字講座や車椅子・アイマスクの体験をすることにより理解することが出来ました。



市内の福祉事業所の職員の方に先生になっていただきました😊

認知症とはどのような病気？
認知症になるとどうなるの？

認知症サポーター養成講座も実施しました！



認知症サポーター養成講座の講話・寸劇を見て認知症の人にどのように関わればいいのか？
どのような関わり方が良くないのか？

みんなで意見を出し合い、考えました。



福祉教育を通して「お互いの助け合いの大切さ(こころのバリアフリー)」を実感するとともに本人に加え周囲の人も安心できるサポートとは何か？について振り返り学ぶことが出来ました。



体験を通して色々な気づきを話しました！



つながりき

たかいし生活支援サポーター

町の便利屋さんのつながり



主に高齢者を対象とした『生活上の困りごとの支援』を活動目的としているので、コロナ禍での活動は厳しく緊張の続く日々です。“外出自粛!人との接触機会を少なく!”の中、だから手伝って欲しい…との依頼が多くあります。

ボランティア各人にも事情があるので、活動は自主性を第一に、グループとしては、“無茶はしないが無視もしない”我々が感染源にならない為に何が出来るか!利用者の依頼があれば、協力者・利用者双方の健康第一に活動続けます。



家具移動の活動



お花の水やりの活動

傾聴ボランティアグループ

えがおのつながり



リモート傾聴の活動



ふれあい電話の活動

“傾聴ボランティアグループえがお”は、コロナ禍で大切にしている、施設を訪問しての対面傾聴ができなくなりました。そんな中でも、毎週月曜日に行っている“ふれあい電話”は継続し、新たにZOOMを使用し、今まで訪問傾聴を行っていた、施設のご利用者の方とのリモート傾聴で再度つながる事ができました。

電話傾聴では昼間おひとりの方に、週1回お電話し、体調を伺ったり、困り事がないかななどの安否確認を行っております。デイサービスや施設とのリモートでは、初めは恥ずかしがっていたご利用者の方もお話している間に笑顔になり、楽しい会話も出来ております。

このような状況だからこそ、傾聴活動でつながり続けることは、必要と感じました。

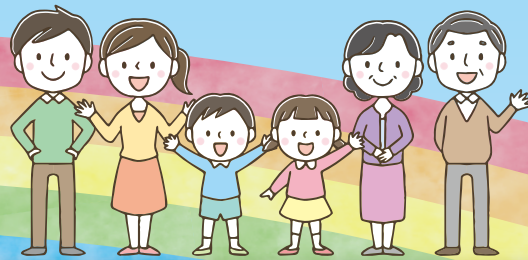


～将来の自分へ～ — 就労移行支援 —

今まで、なかなか仕事がうまくいかなかったけど、“自立”という目標ができました。しかし、コロナ禍という自粛生活が続き、辛い時もありましたが、プログラマーになりたいという将来に向かって頑張っています。



「校区だより」では、高石市の各校区で
取り組まれている活動や行事、校区団体の紹介、
歴史などを紹介しています。



孤立ゼロプロジェクト事業

8月2日月曜日10時より、高陽校区福祉委員、福祉事業所の職員、そして社会福祉協議会の方々と、3班に分かれ、2人一組で、約160軒の訪問調査活動を、高南地区からスタートしました。

『つながり確認シート』をもとに、聞き取りもしくは、記入していただいた人に、相談案内チラシと消毒ジェルを手渡しました。

調査を断られた時と留守宅の場合は、アンケート調査一式を郵便受に入れさせていただきます。

『誰もひとりぼっちにしないまちづくりをめざして』の活動の一環です。今後ともよろしくお願ひします。

福祉委員 奥田 和子

高陽
校区



千代カフェに初めて参加して

地域の公民館で行われている『コミュニティカフェ』ですが、コロナ感染が広がる中、定期的を開催することは難しい状況です。

地域の方々の交流の場に社会福祉協議会の生活支援コーディネーターさんが参加してくださり、脳トレなどを中心としたコミュニティの場となっています。

また、生活支援コーディネーターさんが参加することで、介護をはじめとした日々の困りごと等を気軽に話せる雰囲気です。専門職の方が地域に出向いてくださるのは、有難い事だと感じます。

コロナ禍で、日々心身とも穏やかに過ごせない事が多くありますが、少しでも楽しい時間を過ごし、適度な運動を行い、いつかきっと近い将来にマスクを外して笑い合える日々が来る事を心から願っております。

3区 片野 文代

高石
校区



地域の訪問活動

7月半ばより、お一人暮らしの方々に訪問しました。少しばかりの粗品を持って、健康状態やコロナワクチン接種状況の確認でもありました。コロナの影響で、どこにも行けないという反応が多かったようです。

コロナワクチン接種では、「5月に終わったよ」と一番早い方もいれば、7月、8月末で終わる人もいました。予約の電話が中々つながらないのが困ったと皆さん共通の意見でした。

お会いした時の挨拶は、普通この時期なら「暑いですね」ですが、最近は「ワクチン打った」だそうです。

今回の訪問は、ワクチンを予約したかの確認でもありましたので、皆さん申し込み済みで安心いたしました。接種は高い関心事でした。次回の訪問は、年末のご挨拶を兼ね、12月の予定です。

福祉委員 N. S

羽衣
校区



コミュニティカフェ

九区では7月28日(水)に、午後2時から1時間半ほどで、久しぶりにコミュニティカフェが開催されました。

コロナ禍で、2ヶ月ぶりに開かれたコミュニティカフェには、20名ほどの方が参加されました。久しぶりに顔を合わせた皆さんは、楽しそうにお話をされたり、軽い体操をしたり、地域包括支援センターの職員のご協力で、ゲームをして遊びました。50音を10センチ四方位の紙に書いた『カード』で、夏を想像するモノを組み合わせて言葉を作り、多く作ったチームが勝ちです。

皆さん一生懸命で、あっという間の1時間半でしたが、本当に楽しく過ごせました。早くコロナが収束して以前のように、毎月1回コミュニティカフェが開けることを願うばかりです。百歳体操も早く出来ることを心待ちにしています。

福祉委員

東羽衣
校区





校区だより



コロナ禍での福祉活動

この1年6カ月あまり、新型コロナウイルス感染症予防対策と4回の緊急事態宣言下の中で福祉活動が大きく変わっていきました。

訪問活動も自粛、電話での安否確認、サロン会では公民館が開館している期間に開催、参加者全員の住所提出と体温を測り、マスク着用義務、密を避けるために定員を半分にし、色々な対策を取りながら、3回開催できました。ラジオ体操も芦田川ふる里公園で開催できました。

今後とも、感染症対策をしっかりとりながら、福祉活動を続けてまいります。

福祉委員 A.M

加茂
校区



頑張る昭和園

昭和園は、堺泉北有料道路高架下に集会所を持つ小さな自治会です。

小さい事が幸いし連携・つながりも強く、朝のラジオ体操、月1回のコミュニティカフェ、麻雀と囲碁のジャンジャンゴーゴーカフェを開催。

コロナ禍ですが、この6月より『卓球クラブと体操クラブ』を立ち上げました。高架下を利用することで密にならずに運動不足が解消でき、籠りがちだった方が自ら楽しんで参加し「次の練習が待ち遠しい」と言ってくれました。早くマスクを外した皆の笑顔が見たいものです。

福祉委員 生駒 久美子

清高
校区

2021夏

コロナ禍で大会前も大会中も、何かと物議をかもした東京オリンピックでしたが、無事終わりました。

日本選手団の頑張りには勇気づけられ元気をもらいました。

連日のオリンピックテレビ観戦中、たびたび耳に入ってきた言葉、それは『間合い』でした。私個人の考えですが、これは福祉活動でも言えると思います。

Aさん、Bさん等それぞれの方達の『間合い』をしっかりとつかみ、今以上に円滑な対話ができる様努力していきます。

2年ぶりの夏の甲子園開会式での選手宣誓「私たちはくじけませんでした」この一言にも感動しました。私も『コロナ禍』での福祉活動、くじけず頑張ります。

福祉委員 T.Y

取石
校区



福祉サービスの利用や金銭管理に不安になったら 日常生活自立支援事業で支援します。

社会福祉協議会の職員が、福祉サービスの利用や家賃・公共料金などの支払い、通帳・印かんの預かり、生活費などを計画的に使うことに不安のある方が、住み慣れた地域で安心して暮らしていただくために、ご本人との契約に基づき支援します。

相談は無料ですが、契約後の支援は有料です。



おしゃべりカフェ

開催場所 高石市役所別館1階 ボランティア・市民活動センター **開催時間** 午後1時30分～3時
お問い合わせ先 ボランティア・市民活動センター TEL 072-265-7600

※ご来館の際は、マスク着用・手指の消毒を励行願います。また、事前の検温にご協力ください。

1月
開催

受付期間 12月7日(火)～15日(水) 10時から17時まで(お電話にて受付)

6日(木)

パソコン教室

どなたでもお気軽にご参加ください。楽しくパソコンしましょう♪

持ち物 ノートパソコン
お茶代 100円
資料代 100円(資料配布時のみ)
担当 パソコン広場

募集人数 10名

13日(木)

新たな朝へ 希望の舞を

募集人数 15名
 一緒に楽しみましょう!
場所 別館3階 多目的ホール
お茶代 100円 **担当** 凜



20日(木)

刺繍のブローチ

かわいいお花柄を刺繍しましょう

募集人数 12名
持ち物 針・はさみ
お茶代 100円 **材料費** 150円
担当 すみれグループ



27日(木)

お雛様

ひな祭りにどうぞ!

募集人数 12名
持ち物 はさみ
お茶代 100円 **材料費** 100円
担当 紙工房あじさい



2月
開催

受付期間 1月12日(水)～19日(水) 10時から17時まで(お電話にて受付)

3日(木)

節分の飾り寿司

かわいいお花の巻寿司を作りましょう!

持ち物 巻きす・エプロン
お茶代 100円
材料費 200円
担当 泉大津・高石フリー活動栄養士会



募集人数 12名

10日(木)

パソコン教室

どなたでもお気軽にご参加ください。楽しくパソコンしましょう♪

募集人数 10名
持ち物 ノートパソコン
お茶代 100円
資料代 100円(資料配布時のみ)
担当 パソコン広場



17日(木)

ツボの講話

ツボの講話とツボ押し体操を学びましょう!

募集人数 12名
お茶代 100円
担当 大阪府鍼灸マッサージ師会 副会長 吉田 崇生 さん



24日(木)

ゆびあみマット

靴下のハギシをリサイクルしてマットを作ろう!

募集人数 12名
お茶代 100円 **材料費** 200円
担当 ハンドメイドクラブ



3月
開催

受付期間 2月9日(水)～16日(水) 10時から17時まで(お電話にて受付)

3日(木)

パソコン教室

どなたでもお気軽にご参加ください。楽しくパソコンしましょう♪

持ち物 ノートパソコン
お茶代 100円
資料代 100円(資料配布時のみ)
担当 パソコン広場

募集人数 10名

10日(木)

コンサート

みなさんと一緒に歌って楽しませんか!

募集人数 15名
場所 別館3階多目的ホール
お茶代 100円
担当 みやバンド



17日(木)

脳トレダンスをしよう

みなさんの知っている曲で脳トレダンスを楽しみませんか!

募集人数 15名
持ち物 動きやすい服装・上履き
場所 別館3階多目的ホール
お茶代 100円
担当 リズム体操クラブ パチャター



24日(木)

お茶席を楽しもう!

お茶会の基本的なマナーや作法を学んでみませんか! お抹茶をたてる体験もできますよ!

募集人数 12名
お茶・お菓子代 300円
担当 高石健康生活ネットワーク



31日(木)

お花見

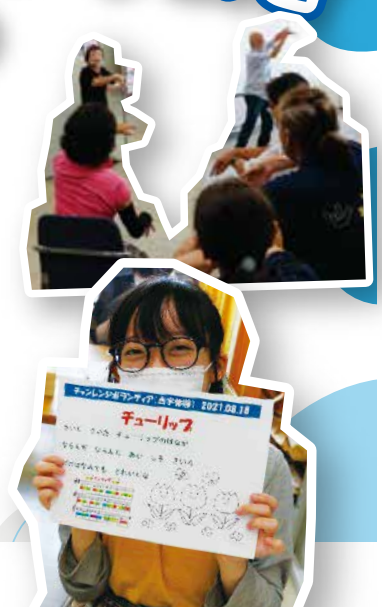
春の鴨公園で散策しませんか!

募集人数 12名
服装 動きやすい服装
お茶・お弁当代 1,000円
 ※雨天の場合はお弁当のみ配布いたします。
担当 高石市ボランティア連絡会



夏のボランティア体験プログラムを開催いたしました。

今年度は、視聴覚障がいをお持ちの方々に対するボランティアに焦点をあて、「聞こえない生活って?聴導犬アーミーとの生活」をNPO法人MAMIE・安藤美紀さんのご講義でスタートし、その後、音訳グループひさご会による音訳ボランティア体験、手話サークルまつぱくりによる手話体験、点訳グループによる点訳体験を開催いたしました。今回は、小学生から大人まで、のべ53名の方々にご参加いただき、ご参加された方の中には、「まずは自分にできる事を考えて行動します」と嬉しいお言葉をいただきました。ご参加いただいた皆様お疲れ様でした。



令和3年度 傾聴ボランティア養成講座

相手の話に耳を傾けることを、受容的・共感的態度で『聴く』傾聴ボランティアの必要性が高まっています。傾聴の技術を習得し、地域で暮らす方々の繋がり、絆そして支え合いの推進を図ることを目的に養成講座を開催します。



会場 市役所別館3階 多目的ホール

対象者 傾聴ボランティアに興味のある市内在住及び在勤の方
(全5回受講可能者)

受講料 300円(行事保険・資料代含む) **定員** 15名(先着順)

申込み 11月10日(水)10時から電話予約・直接来館受付 TEL: 072-265-7600

回	日時	内容	講師	会場
第1回	12月3日(金) 10:00~12:00	ボランティアの心構え 傾聴ボランティアとは?	高石市社会福祉協議会 職員 吹田傾聴「ほほえみ」 代表 長谷川 美津代 氏	市役所別館3階 多目的ホール
第2回	12月3日(金) 13:00~15:00	傾聴を体験してみよう! (簡単なロールプレイ)	吹田傾聴「ほほえみ」 代表 長谷川 美津代 氏	
第3回	12月6日(月) 13:30~15:30	活動に向けての注意点等	吹田傾聴「ほほえみ」 代表 長谷川 美津代 氏	
第4回	12月8日(水) 13:30~15:30	傾聴のスキルを使ってロールプレイ (いろいろな事例で)	吹田傾聴「ほほえみ」 代表 長谷川 美津代 氏	
第5回	12月13日(月) 13:30~15:30	認知症高齢者への接し方 (認知症の理解と実際の接し方)	アムール高石 統括責任者 米谷 正次 氏	

ぐるうぷ ぼちぼち

今回は、福祉施設や地域のサロンに訪問され、高石市の昔話を手作り紙芝居で披露されたり、また季節に応じた曲をハンドベルを使い、利用者さんと一緒に楽しめる空間を提供されている“ぐるうぷ ぼちぼち”さんにお話しをお伺いいたしました。

活動のきっかけ

阪神淡路大震災の際に、自分たちが少しでも皆さんの力にという想いでボランティアグループを結成。

活動のやりがい

- 利用者の方の笑顔や感謝の言葉をもらおうと自分たちが逆に元気をもらいます。
- ボランティア活動を通じて、自分自身も元気で活動することができます。

市民の皆様へ

ご興味のある方はお気軽にお越しください。

活動日時・場所

毎月第4土曜日 10時~12時・千代田公民館

ご興味のある方は、ボランティア・市民活動センターまで 072-265-7600

ボラン
ティアを
のぞき見



赤い羽根共同募金

～心と心をつなぐ赤い羽根～



募金活動期間 10月1日～11月30日



10月1日から全国で一斉に共同募金運動が開始されました。

今年はコロナ禍のため、感染防止対策を行った上での実施でしたが、多くのボランティアの方々にご協力いただき、市内11か所で街頭募金を実施いたしました。おかげさまでたくさんの募金が集まりました。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



寄付のご報告

高石地区募金会へご寄付いただきました。
赤い羽根共同募金運動に活用させていただきます。ありがとうございました。

リレクトショップサンパティ…ガチャガチャの機械



ネットでも募金
いただけます

ノベルティグッズ

一定金額以上募金してくださった方に呪術廻戦、ドラえもん、初音ミク、パンドリ!のノベルティをお渡します。数に限りがございますので、ご希望の方は高石市社会福祉協議会までお越しください。



© 2021
「劇場版 呪術廻戦 0」
製作委員会
© 芥見下々 / 集英社

歳末たすけあい運動が始まります！

募金活動期間 12月1日～12月31日

誰もが住み慣れた地域の一員として安心して過ごせるように、今年も「歳末たすけあい運動」が始まります。

今年も「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、社会的孤立の防止など、地域のつながりを強くするために、皆様のご協力のもと活動していきたいと考えております。



皆様の温かいご支援ご協力をお願いいたします。

9月20日(祝)

敬老の日

各老人福祉センターではお風呂の他にもくじ引きや、ミニゲームを楽しんで頂きました。くじ引きの金賞はお米のコシヒカリ2Kg。銀賞は高級マスク。銅賞は箱ティッシュ。

コロナ禍で足が遠のいていた方々にも久しぶりにお会いする事が出来た事を嬉しく感じております。子どもさんもくじ引きでビスクケットが当たり喜んでくれました。

